

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

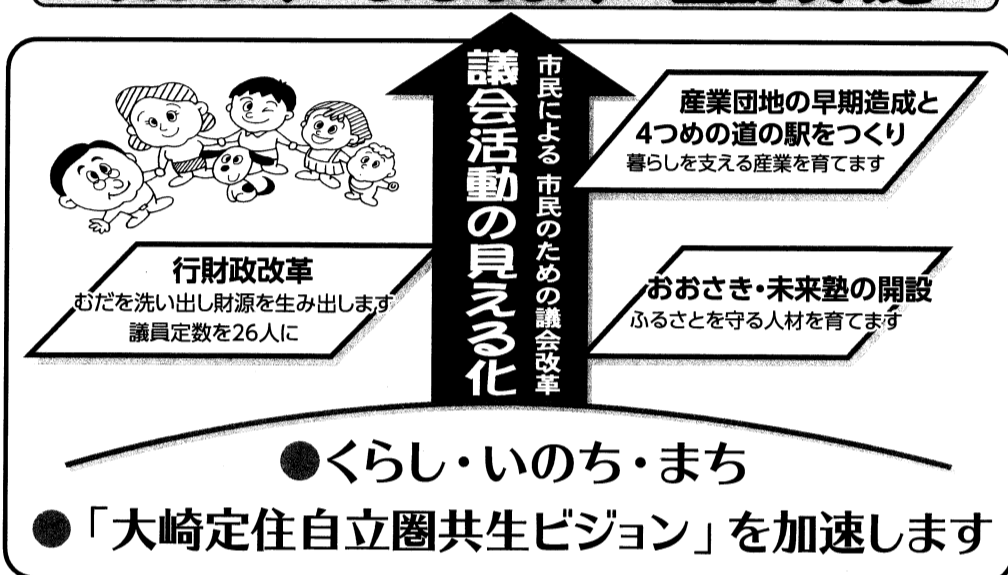
ごあいさつ

佐藤まさるは、この12年間大崎市の未来を描き続け、常に問題意識をもちながら市長と緊張感を保ち、1市4町の定住自立圏共生ビジョン等の政策提案をして来ました。今回も3月より18回の「佐藤まさると市政を語る会」を開催し、市民の皆様と勉強会をしながら、行政とのコーディネーター役として年齢を感じさせぬ発想で、議会のご意見番として活動を続けています。ひきつづきあなた様のお力をおかしく下さい。

プロフィール

- 昭和19年生まれ、小牛田農林高校卒業
- 古川市青年連絡協議会長
- 長岡小PTA会長
- 古川市萱刈土地改良区理事長
- 平成22～25年
議会改革特別委員長として大崎市議会基本条例を草案し、定数30人とする。
- 保護司、大崎誠心会理事・みどりネット江合川理事
- NPO法人ユアパートナーおおさき監事

愛します まもります 豊饒の大地



佐藤まさる



山口 山 口 ふうみひろ

『あなたの声を

市政に活かす』

私は、代弁者となり皆様の目や耳となります。そして、必要とすることを実現するために、体当たりで日々働きます。出来ることはほんの些細な事かもしれませんが、小さなことでも積み上げていけば住みやすい町になり、それが、大崎市の発展へとつながり皆様の生活水準が向上し、安心して快適な大崎市に変わります。

* 重点政策

- ◎ 子育て支援を充実し、子ども達が楽しく健やかにのびのびと暮らせる地域環境を整える。
- ◎ 農家が職業として魅力を感じる『農業』へと改善する。
- ◎ 地域防災施設を強化し住民の交流しやすい場所として拡大活用する。
- ◎ 日常生活で、事故が起きそうな危険な道路や橋の整備促進をする。

《主な経歴》

- 宮城県小牛田農林高等学校卒業
- 専修大学北海道短期大学卒業
- 鶴田川沿岸土地改良区 理事 (三期)
- みどりの農業協同組合 総代
- 青少年のための大崎市民鹿島台会議 副会長
- 青少年育成推進指導員
- 大迫地区学童保育運営委員会 委員長
- 鹿島台地区PTA連絡協議会 会長
- 大崎東部地区防犯協会連合会 理事
- 大崎市鹿島台地域防犯協会 副会長

希望ある大崎の未来を拓くため！あなたの声に応えます！



公明党公認 山田かずあき

私は、市民皆様のご意見・ご提言を迅速に行政に届け、地域の課題についても提案し、市政に繋げ実現してまいります。これからの魅力ある大崎市を創るため全力で働いてまいります。

山田かずあきは 約束を守ります

- ◆ 基幹公民館の機能充実と建て替え整備計画
 - ◆ 市民病院・分院の診療体制の整備と確保
 - ◆ 健康長寿社会を見据えた高齢者施策、健康政策、就労支援、生涯教育の取り組み推進
 - ◆ 空き家活用と特定空き家の早期解体の推進
 - ◆ 中小企業の安定した雇用体制の構築
 - ◆ 冠水地域の解消と災害に強いまちづくり
 - ◆ 障がいがかかえる皆様が安心して生活できる支援策
 - ◆ こども医療費助成の拡充
- 右記の公約を掲げ、私は今後とも市民の目線で粉骨砕身、全力で頑張っていく決意です。

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

こどもたちの代弁者となります。
こどもたちは投票できません。
その分、わたしが代弁します。
教育費の無償化は当然です。
待機児童はもつてのほかです。
みんなが放射能に苦しめられています。
これ以上の危険はこりごりです。
放射能汚染物の焼却はやめましょう。

市民生活を第一に考えましょう。
人口は増々減少しています。
収入も年々減っています。
農林業の振興で産業を起こしましょう。
庁舎建設は最小限にしましょう。
固定資産税を軽減しましょう。
議員の定数を削減しましょう。



渋谷 さだお

支え合う力を育む住みやすい大崎市の実現!!

仕事人「佐藤講英」の、未来に掲げるビジョン!!



佐藤 講英

- **高齢者福祉健康長寿日本一**
健康で最後まで自分らしく自宅で暮らせる大崎市にします。
- **働き方改革**
働き方改革に於ける同一労働、同一賃金を目指します。
- **教育改革**
教員の雑務をなくし子供によりそう教育を提言します。
- **産業振興政策**
空き店舗を活用し高齢者向サービスで商店街を活性化します。
- **安全安心な地域づくり**
街灯の早期LEDと住宅密集地の雨水排水路、市道整備をします。
- **財政の健全化により財源の確保**
市のお金の動きを明確にし、出来る限りオープンにしていき、クリーンな市政運営を実現していきます。

「佐藤講英」プロフィール ○1952年2月15日生まれ ○古川・松山・三本木組合立協和中学校卒業 ○宮城県小牛田農林高等学校卒業 ○古川市古川東中学校PTA会長 ○宮城県古川女子高等学校PTA会長	政治歴 元大崎市議会議員 ○元大崎市議会総務常任委員 ○元大崎市議会改革特別委員 ○元大崎市議会情報化対策特別委員 ○元大崎市農業委員	現在の主な活動 ○大崎市消防団敷玉分団副分団長 ○古川敷玉地区学童保育「若草児童館」会長 ○JA古川集落委員・代議員 ○古川地区交通安全協会敷玉支部副支部長 ○古川中央ライオンズクラブ副会長
--	---	---

経歴

岩出山町議会議員 5期
 総務常任委員長 (2)
 厚生教育常任委員長
 議会運営委員長 (2)
 農業委員
 国保運営協議会会長
 岩出山中PTA会長 (第2代)
 大崎市議会議員 3期
 大崎市監査委員 (初代)
 産業常任委員長
 大崎ニューネット会長
 県立加美農高同窓会 副会長

安心社会をめざして

- 一、産業振興と雇用の確保
 - ◆工業団地の早期造成
 - ◆企業誘致と育成
- 一、人口減少社会への対応
 - ◆待機児童の解消
 - ◆子ども医療費の無料化
- 一、高齢者、障がい者への対応
 - ◆介護支援の充実
 - ◆施設入所待機者の解消
- 一、需要に応じたコメ政策の推進
 - ◆施設園芸の推進、圃場整備の促進
 - ◆和牛の郷復活、畜産の振興
- 一、安心の医療
 - ◆市民病院本院と分院との連携強化
 - ◆分院機能、リハビリ施設の充実
- 一、学力、体力の向上
- 一、地域力の向上
 - ◆自治会、まち協への支援
 - ◆学校跡地の整備

大崎市が誕生して12年。この間、3・11東日本大震災にも見舞われ、災害への復旧と復興、新市建設計画の着実な実行に取り組んでまいりました。復興を進める中であつて、大崎耕土の世界農業遺産の認定は、大崎市の新たな魅力であり、今後の観光戦略にどう生かすかであり、今後の観光戦略にどう生かすかであり、急速に進む少子高齢化は、各政策を進める上で、人材不足が懸念されますが、少子化対策と共に市民皆様が、安心して暮らせる大崎市をめざし、努力してまいります。ご支援をよろしくお願いいたします。



氏家 よしお

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



後藤かねのぶ

ふるさと
大崎にありがとう

灯しつづけたい

今、私達はささやかな幸せを感じ、生きがいを見つげるために心を通わせ汗をかいています。そんなあなたの思いは後藤かねのぶの勇氣しつかりと市政に届けます。未来を託す子ども達にふるさとをしっかりと引き継ぐために。

- ・未来を託す人づくり
- ・山や川、田んぼや畑を活かした産業振興
- ・交流人口の拡大で観光・商工の活性化
- ・子育て・福祉・保健の充実で幸せ実感社会の創出

大崎のぬくもり鳴子温泉郷の賑わい創出
大崎の原風景 過疎地域の元氣創出
皆様の力強いご支援を心からお願い申し上げます

【プロフィール】

昭和二十五年十月二十八日生、仙台第一高等学校通信制卒業、森林組合勤務、青年会、PTA活動等を経て旧鳴子町議四期

平成十八年四月大崎市議会議員に初当選、建設常任委員長、議会運営委員長、病院建設調査特別委員長等を歴任

【現在】

大崎市議会議員、総務常任委員会委員、情報化対策特別委員会委員、市役所庁舎建設調査特別委員会委員、鳴子ツーリズム研究会会長、鳴子国際交流協会会長、鳴子文化協会会長、NPO法人「鳴子の米プロジェクト」監事、鬼首神楽保存会会長、玉造商工会理事

等でさわやかな汗を流しています



中鉢和三郎
わたくし
55歳

政策の5つの柱

私は、以下の5つに取り組みます。

- ① 産業振興と雇用創出**
 - 企業立地促進(製造業の企業誘致)
 - 新たな産業の創出(若者の定住促進策)
 - 農林水産業の振興(地消地産拡大)
 - 農商工連携で事業の高付加価値化
 - 再工業技術の開発で新産業創出
 - 訪れたいまちを目指す「観光立市」
- ② 少子高齢社会の福祉向上**
 - 地域に寄添う市民病院分院の運営
 - 地域包括ケアシステムの着実な整備
 - 子育て環境の整備促進、支援充実
 - 自らの学びを支援する教育の推進
- ③ 道路・河川・交通・通信網の整備**
 - 課題となっている道路・河川整備促進
 - 老朽化した社会資本の再生整備促進
 - 市民ニーズにあつた地域公共交通網整備
 - 情報格差是正、地域情報化の推進
- ④ 行財政改革**
 - 総合支所の権限強化と機能充実
 - 人材育成強化と人事評価制度刷新
 - 仕事の仕方の改革(生産性向上)
 - 市民福祉増進に資する行政改革
- ⑤ 議会改革**
 - ICT化により高度な情報共有と分析調査力向上で議会活動の活発化
 - 広聴広報活動の活発化で市民と共に歩む議会

「相沢たかひろ」が取り組む政策



相沢たかひろ
無所属

- 1 生き甲斐のある大崎市を未来の子どもたちのために**
 - ・次の世代を担う子どもたちのために、特に幼児教育にはこれまで以上に取り組む必要があると考えます。保育所・幼稚園で徳性、知性、感性のバランスがとれた人格へと幼児期から育てる科学的教育の導入による「美しい日本語教育」が基本と考えます。
- 2 仙台一極集中を阻止して誇れる大崎市を目指す**
 - ・老朽化した市民会館から、新たな中規模の文化施設を目指し、文化・芸術・音楽に触れ合う機会が増加する大崎市の実現に取り組みます。
- 3 水害による被害は二度とごめんです 常習冠水地域の解消に全力**
 - ・二〇一五年に発生した九・一一豪雨災害により私自身が被災した経験を活かして、国・県管理の河川改修整備を強く求め、排水整備の促進を強く求めていきます。
- 4 世界農業遺産認定で産業の活性化を推進**
 - ・「豊饒の大地」大崎地域の認定により、農産物のブランド化・六次産業化・都市と農村の交流・農村景観と農文化の保全・次世代育成などを推進します。
- 5 原発放射能汚染問題では自然環境の蘇生を探索致します**
 - ・放射能汚染ゴミだけではなく、土壌などへの環境汚染による不安を回避するための浄化・再生と大地蘇生への道を探索します。
- 6 地域の商工業の振興について**
 - ・古川商工会議所の常議員として、今後地域域の商工業にご尽力される皆様の声を、市政に政策提言をして参ります。

プロフィール (略歴)

昭和26年10月13日生まれ
(古川市西荒井で農家の次男として誕生)
専修大学法学部法律学科 卒業
昭和52年、損害保険代理業として有限会社古川保険センターを設立し現在に至る。

趣味 自然農法による家庭菜園での野菜作り
座右の銘 忘己利他 夢に欲張り希望に頑固

議員歴
古川市議会議員3期
大崎市議会議員3期目(平成18年より)
大崎市議会建設常任委員会 委員
大崎市議会建設常任委員会 委員長
大崎市議会運営委員会 副委員長
大崎市議会総務常任委員会 委員
大崎市議会まちなか再生調査特別委員会 委員長
大崎市都市計画審議会 委員

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



さ 遊佐
たつお
日本共産党

国にも県にも物言える

市政と市議会を

「国や県が言うことだから」と無条件に従うのでは、市民の安全も暮らしも守れません。市民の立場に立って、ダメなものはダメと言える市政と市議会をつくるために全力をつくします。

医療・福祉・子育て支援 観光・農業の振興

医療や福祉、子育て支援の充実が市民の皆様への切実な願いです。また、活力ある地域をつくるために、観光業や農業の振興が求められています。

市民の声と願いを市政に届け、実現するためにがんばります。

◇◇◇ がんばります ◇◇◇

●子どもの医療費無料化を18歳までに拡充

●学校給食費補助制度、給付型奨学金制度の創設、子どものインフルエンザ予防接種無料化

●玉造地域にも低料金の予約型乗合タクシーの運行を

●鳴子峡遊歩道の延長とライトアップ、韓国版トレッキングコース「オルレ」の設置など観光振興、花洲山登山道の整備

●介護職員不足解消へ、給与支援などの対策を

●農作業を請け負う法人、個人への農業機械リース制度、購入費助成制度などの拡充

●放射性廃棄物の焼却ストップ、安全な保管を
●危険な女川原発再稼働にストップを



ただの直悦
なおえつ

この度の改選にあたり、多くの方々の力強いご推薦を頂き四度立候補いたしました。

市民の幸せ願ひ『心のかよう新しいまちづくり』を目指し、公正な判断と行動をもって郷土のために『現場主義で誠心誠意』頑張りますので、何卒皆様のご支持ご支援を賜りますようお願いいたします。

安全・安心で笑顔が輝き健康で 心がかようまちを目指します

＊市民の安全・安心のまちづくり
・水害対策事業の促進等

＊心のかよう新しいまちづくり
・住みよい地域づくりを支援等

＊誇れる産業の振興
・世界農業遺産の保全と活用等

＊未来を担う子どもたちの健全育成
・子どもたちの教育環境の充実等

プロフィール

- ★宮城県立小牛田農林高校卒業
- ★日本大学法学部政治経済学科卒業
- ★田尻町議会議員（二期）
- ★田尻町監査委員
- ★田尻町農業委員
- ★沼部農協青年部長
- ★田尻町体育指導委員
- ★沼部小学校PTA会長
- ★江合川沿岸土地改良区総代
- ★現大崎市議会議員
- ★現大崎市議会産業常任委員長
- ★現大崎市議会議員
- ★現田尻中学校卓球スポーツコーチ

八木吉夫の目指すもの

①商工政策の充実

零細中小企業の育成支援の為、宮城県よろず支援拠点と古川商工会議所との連携を図り、創業支援、事業継承支援、販路拡大支援等を実施しております。商店街活性化支援事業については、イベント助成金事業、空き店舗対策事業、飲食店舗や物販店舗のリフォーム助成金事業を実施しました。リフォーム助成金事業は、総額の1/2で、上限30万円まで助成するもので、店舗の内外装、電気設備や、機械設備の購入に利用出来ます。モノづくり関係では、見本市に出品の際の助成制度や、インターンシップによる人材確保のための助成制度を創設しました。

②企業誘致・行財政改革の推進

北原工業団地は、アルプス電気（株）に売却し、2千人規模の雇用の確保ができました。それに伴い、交通渋滞緩和策の為、東北縦貫道路側道を活用して、国道347号中新田街道に接続ルートを整備することが決まりました。この事により、将来の流通団地、工業団地としても有望であり、拡張も可能になります。三本木地区には、6haの三本木SIC東部工業団地が整備されます。更なる企業誘致を図ります。

行財政改革については、4年後に供用開始されるゴミ処理施設の、廃熱利活用であります。昭和55年、大衡古川市長にゴミ処理施設の排熱利活用、お湯を利用しての、お風呂、プールそして医療、福祉政策を提言しました。日本全国の自治体が、クアハウス事業を展開し高齢化社会に対応してきたのであります。あれから37年もの年月が経ちました。今回がラストチャンスだと思います。ゴミ焼却に伴う発電で、域内の電力使用をはじめ、余剰電力は売電することによって、20年間は、年間、約10億円、総額200億円の収入が見込まれます。更に、廃熱利活用事例として、温水による、プール、共同浴場等のクアハウス事業、農業用ハウスや事業所、各家庭での、冷暖房設備等の利用が可能となり、高収益を計画できます。

この事を踏まえ、公営企業法に則って大崎市が事業を展開し、収益を上げる事が可能な自治体として発展し、少しでも市民の税負担の軽減を図ることが出来るよう、具体的に検討し積極的に提案していきます。

③大崎農業の充実を目指して

昨年12月に、東北では初の世界農業遺産に認定されました。水田稲作地域での水管理や、いぐね等、生物多様性での取り組みが、評価されたものであります。この事から、稲作を中心とした政策は当然であるが、廃熱利活用等による果樹、園芸作物等、高収益を図れる事業展開を目指していきます。



八木吉夫

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



はやさか
早坂ゆう
32歳

挑戦

「笑顔と希望が
あふれる街」への
活性化を!!

「県北を担う人材」への
教育の充実を!!

「子供を産み
育てたくなる」
大崎へ!!

はつらつと
やるきみなぎり
さまたまに
かみがえぬいて
めげんじっこう!!

プロフィール
早坂 憂(はやさか ゆう)
●昭和60年6月12日生まれ(32歳)
●大崎市田尻出身
●宮城県立古川工業高校機械科卒
●現役進学塾講師(8年目)
●妻と二人暮らし(古川西館在住)
●趣味は筋トレ、モータースポーツ
●自由民主党宮城県連宮城未来塾
●第一期生として政治を学ぶ
●座右の銘は「耕不怠」

みなさんの手足となり あなたの声を市政に!

若者とともに成長する大崎市を目指して

主な経歴
と役職



しみず
じゅんいち
(66)

宮城県旧岩出山町長
あ・ら・伊達な道の駅前元代表取締役社長
宮城県青年の船友の会前会長
社会福祉法人 加美玉造福祉会理事
東北学院大学非常勤講師

経済振興

●商店街・温泉街の賑わいと
経営安定のための支援
●中小企業・農林産業・地域の
活力創造の確立
●温泉保養と観光交流による
地域滞留型経済の創出

生活安心

●児童館整備による子育てや
介護しながらの就労機会の拡充
●利用者視点での買い物・福祉支援
の市民バス・福祉タクシーの促進
●障がいや要援護者を含めた
皆さんの社会参加と支援充実

地域創生

●NPOや地域団体と
総合支所行政機能の強化
●耕作放棄地、空き店舗、空き家
対策に受委託支援制度への強化
●AI・IoT活用により
人材育成と産業の育成

インフラ

●上・下水道や生活道路の
安全対策と整備促進
●災害に強く安全で快適な
市民生活を確保
●太陽光・地熱エネルギーで
安全な環境保全

教育文化

●人間性を育む学校教育の推進
●スポーツ振興による青少年の健全育成
●私学幼稚園や認定こども園など
私学振興への支援と環境整備の強化

まちに元気を、くらしに安心を。



ひろせ
しろ
ひろせ

担い手に、
夢と希望を与える
地域づくりを
目指して。

目指して。

大崎市誕生十二年、市民病院、
図書館と整備されましたが、周辺
部においては、整備される事が無
く、格差が広がるばかりです。

中山間地域は、少子高齢化で、
街には店も無く、小学校も幼稚園
保育所も無く、寂れる一方です。

大崎市は、農業、林業が主の街
であり、一次産業を元気にしなけ
れば活性化はありえません。農業
とバイオマスで雇用を確保し、周
辺部中山間地域を活性化して、中
心部への経済効果を高める必要が
あります。

又、世界農業遺産を生かした観
光プランの作成や環境を整備して
集客を促し、活性化を図らなけれ
ばなりません。

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



とみた ぶんし
文志

この度大崎市議会議員の選挙にあたり立候補致しました。

三期十二年間皆様から頂きましたご支持とご指導に御礼を申し上げます。

皆様との対話

「守ります！あなたの暮らしみんなの地域」をスローガンに掲げ、市民皆様との対話を基本にして、地域づくりに取り組んでまいりました。

私の政治姿勢

ふるさと大崎の恵まれた自然と、積み重ねられて来た歴史を大切に、子供達から高齢者の方々まで、安全で安心して暮らせる、健康で活力のある地域づくりに努力してまいります。

努力目標

- 一、子育て支援の充実と教育環境の整備
- 一、障害をかかえる皆様やご高齢の皆様への支援策の充実
- 一、中心商店街の再生
- 一、総合運動公園の整備促進
- 一、災害に強い地域づくり

主な略歴

東北学院大学経済学部卒業
宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員
大崎市監査委員
大崎市議会 議会運営委員会委員長 他



ゆうき
豊 日本共産党

放射性廃棄物の焼却と埋め立てストップを！

大崎市は、放射性廃棄物を焼却し、埋め立てようとしている。放射能を拡散させ、ふるさと大崎を汚すことを許すわけにはいきません。安全な長期保管を実現するために全力をつくします。

医療・福祉、子育て支援の充実をめざします

市民の切実な願いを届け、実現をめざします。市民の立場からダメなものにはダメと堂々と主張します。市民の皆様のご支援・ご協力、市政の場へ押し上げていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

安全・安心のふるさと大崎を

★★ 私はがんばります ★★

- 子どもの医療費無料化を18歳までに、所得制限なしで拡充
- 学校給食費補助、給付型奨学金制度の創設
- 介護不足解消のため給与支援などの対策を実施
- 回復リハ病床の拡充
- 農作業を請け負う法人等への農業機械リース制度や購入費助成
- 女川原発再稼働反対



りょうた
かの良太 40歳

大崎に新風を！～未来への懸け橋～

- ・これから10年後、20年後、そして更にその先の大崎市の未来を市民の皆様とつくりたい。
 - ・先輩方からもお智恵をお借りし、若さで行動力で大崎の発展を目指し課題解決に取り組みます。
 - ・親しみやすい、身近な議会・議員を目指します。
 - ・宮城の中での大崎市の位置付けを明確にし、発展させることを目指します。
 - ・各地域の文化・風習を尊重し永く保存いたします。
 - ・様々なスポーツ・文化・芸術を取り入れ、世代間交流の促進を図ります。
- 地域について
- ・地域自治組織の強化
 - ・Uターン・Iターンしやすい地域づくり
 - ・一人世帯の見守り機能の強化
 - ・空き家の有効活用
- 産業振興
- ・街の賑わいの創出
 - ・世界農業遺産を活用した農業・農村づくり
 - ・交流人口並びに外国人旅行者の受入強化（インバウンド受入体制の強化）
- 子育て支援
- ・子育て支援施設の整備・充実
 - ・子育て支援のためのネットワークの充実
- 生活を豊かに
- ・スポーツを通して青少年育成及び世代間交流の促進
 - ・文化・芸術に触れる機会の充実
 - ・金融リテラシー（金融情報の正しい理解と活用）の推進
 - ・IT（情報・通信技術）・AI（人工知能）社会の推進

かの良太 略歴

- 昭和53年1月24日生まれ(40歳)
- 住 所:大崎市古川新堀字旭町1
- 平成2年 西古川小学校 卒業
- 平成5年 古川西中学校 卒業
- 平成8年 宮城県古川高等学校 卒業
- 平成12年 東北福祉大学 社会教育学部 卒業
- 現 在 古川商工会議所青年部 会員
- 大学卒業後、演劇を志し上京、文学座で基礎を学び、世界的演出家 蜷川幸雄に師事。その後、インターネット専業銀行(株) ジャパンネット銀行へ入社。
- 平成27年11月に西古川に戻り、家業の洋服販売店を引き継ぎ現在に至る。
- 家族: 妻、長男、次男、母

世代と地域を越えて住みよい大崎にしていきたいと思います。

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

子育ての安心、医療・福祉の充実



かまづち
つぎ子 日本共産党

私は初当選以来、安心して子育てができるまちづくり、誰もが安心できる医療・福祉の充実のために、全力で取り組んできました。どんな時でも、市民の皆さんの心に寄り添い、力をあわせてきました。

今後も、市民の視線を大切にがんばります。引き続き、市政の場で働かせていただきますよう、一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

実現をめざします

- 子どもの医療費無料化を、18歳まで所得制限なしで拡充
- 子どものインフルエンザなどの予防接種の無料化
- 学校給食費補助制度、給付型奨学金制度の創設
- 子育て世帯の国保税軽減へ（18歳未満3人目以上の均等割免除）
- 介護職員不足へ給与支援などの対策を
- 旧市民病院南病棟を回復リハ病床等に活用

★放射性廃棄物の焼却反対。
安全な長期保管を。

★女川原発の再稼働にストップをかけます。

ふるさと 大崎を愛する情熱は だれにも負けない



さとこうじゅんいちろう
仁一郎

市議会議員初当選以来四年間、精一杯議員活動を実践してまいりました。この間、多くの市民皆様より心あたたまるご支援を賜りましたことに、心から感謝申し上げます。二期目の立候補にあたり、皆様の声・地域課題を的確に把握しますとともに、市民の代表として、誠心誠意全力で活動してまいりますので、引き続き、ご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

◎重点的に取り組む課題

- 〔産業〕
☆大崎を牽引する元気な産業
・地域産業振興と企業誘致及び起業支援
・豊かな産物を供給する農林業の振興
・地域資源活用と観光戦略推進
- 〔健康福祉〕
☆健康で心ふれあう大崎
・疾病を予防し元気な身体づくりの推進
・みんなで支え合う地域づくりの推進
- 〔教育〕
☆未来を拓く元気な人づくり
・家庭―学校―地域が連携して子どもを育む環境づくりの推進
- 〔生活環境〕
☆安心して暮らせる大崎へ
・河川整備・鳴瀬川水系総合整備計画の促進
・国・県・市道整備計画の促進
・市民協働の推進と地域振興

◎私の政治信条

声をつなぐ
人をつなぐ
地域をつなぐ



やまむら やすじ
山村 康治

あの忌まわしい東日本大震災から七年、復興・再生を目指し必死に取り組んでまいりました。これからは、真の豊かさを実感できるまち、大崎市実現のため

《再生から創生へ》と逞しく前へ進まねばなりません。

昨年十二月に大崎地域が世界農業遺産に認定されました。豊饒の大地、緑豊かなふるさとに誇りを持ち次世代につないでいくことが私たちに課せられた責務と痛感しております。

大崎市誕生から十二年、多くの方々と出会うことができました。その一人ひとりの想いに触れ、笑顔あふれる暮らしの力になれるよう、《あなたの想いを大崎市政に》を念頭に、地域の隅々まで血の通う市政をめざし、誠心誠意努力してまいります。

《汗してこそ 道拓く 夢拓く》 恩師の教え
・家族は妻と息子夫婦、孫二人（高2女、中3男）
環境にやさしい農業を営んでいます。
どうぞ気軽にお立ち寄り下さい。

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

- 1、 ノーマライゼーションが当たり前と誇れる大崎市づくりに取り組みます。
- 2、 世界農業遺産おおさきをバネに、魅力ある農産品づくりと観光資源としての活用の促進。
- 3、 大崎市の中心地「古川」の商工業の発展に全力で取り組みます。
- 4、 日本有数の泉質数を誇る「鳴子温泉郷」を世界に発信し、インバウンドの増加に尽力。
- 5、 Uターン・Iターンするなら「大崎市」と思って貰える各種施策を提言し、その実現を図ります。
- 6、 市内各所にある福祉施設の改善と充実に、利用者と家族の目線で取り組んで参ります。
- 7、 進学したくても、諸事情で叶わない子ども達の為に、奨学金制度の見直しと拡充に尽力していきます。

「応援して良かった」に応える自信あります。

「学歴」 古川高校卒 ・ 明治大学商学部卒

「主な現役職」 菅公(株)社長 ・ 古川商工会議所常議員 ・ 同 運営委員長 ・ 大崎福祉夢まつり実行委員

「主な元役職」 古川ガス(株)社長 ・ おおさき青年会議所理事長(古川J C時) ・ 大崎市古川観光物産協会
会長 ・ 宮城県物産協会副会長 ・ 明治大学校友会 幹事 ・ 古二小PTA会長 ・
公益社団法人 大崎法人会 古川支部長 ・ 同 青年部 初代部会長



菅
原
道
行
み
ち
ゆ
き
お
き

- 復興から拠点都市の新たな創造へ
- 農業遺産・灌漑遺産・土木遺産認定と地域の伝統文化をくみ合わせた、質の高い新たなまちづくり
- 百年先を見据える新市役所庁舎(本庁舎・田尻・鳴子支所)・旧市民病院跡地(消防本部・防災施設・子育て支援施設・道の駅)の整備促進と設置効果の最大化
- 魅力あるまちなか機能(医・職・住・商)の構築、及び七日町西地区再開発計画の環境整備
- 産業力強化・経済安定への振興対策
- 農政の政策転換に対応する戦略農業への改革推進
- 本格的な産業基盤強化への対応充実
- 地場企業・起業者の育成支援と企業誘致等、経済活性化と雇用安定への対策強化
- 暮らしの安定度の向上
- 市民病院の医療充実と利便の確保
- 子育て支援の充実と少子化対策の強化
- 障害児(者)の自立支援と高齢者世帯への包括ケア体制、支援の強化
- 交通弱者を支える公共交通の充実
- 地域安全対策の強化
- 災害経験を活かす地域防災力の充実強化
- 常襲冠水被害の解消と、局所集中災害への対応力強化
- 再生可能エネルギーの活用促進と産業の育成
- 消防防犯活動の充実と人材確保への対策強化
- 西地区熱回収施設の建設推進と周辺地域整備の促進
- 市民力・地域力の発揮と総合力の結集
- 地域内道路網の整備と改良事業の促進
- 観光・交通の充実、拡大への支援強化
- 地域における次世代担い手育成への支援強化



復興から新たな創造へ！

せき武徳「五つのビジョン」

責任
希望
せき武徳
たけのり

安全、安心 たしかかな おおさき!!

- 安全** 「みんなが安全で、安心して暮らせるまちづくり」
- 教育** 「きめ細かな教育の実現・放課後児童保育の充実」
- スポーツ** 「生涯スポーツ施設の充実・三本木パークゴルフ場の早期完成を」

- 福祉** 「人にやさしい介護・介護スタッフの確保」
- 産業** 「世界農業遺産の認定を生かし環境に配慮した産業の推進」
- 文化** 「歴史・文化の保全と継承」

I do!... I can!

プロフィール

- ・昭和30年6月1日生まれ
- ・古川高校、東北学院大学法学部卒
- ・仙台地裁民事家事調停委員・司法委員
- ・ろりぼっぶ学園理事



木
村
和
彦

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

安全・安心・元氣・健康 笑顔あふれるまちづくり



あいざわ久義

障がいがあっても安心して暮らせる地域づくり

子どもたちの未来へ教育の充実	地域振興と総合支所機能充実
若者の移住定住支援策の強化充実	適切な財政運営
高齢者への交通手段の確保	回復期リハビリ—の充実
都市計画見直し工業・住宅団地整備	放射性物質汚染廃棄物の早期解決

プロフィール

昭和55年11月9日生
住所：大崎市古川雨生沢
趣味：剣道(錬士六段)、料理、
愛犬の散歩

【学歴】
清滝小学校卒業
古川北中学校卒業
古川商業高等学校卒業
拓殖大学政経学部政治学科卒業

【職歴】
衆議院議員 伊藤信太郎 代議士秘書
青年海外協力隊短期ボランティア
(エクアドルにて剣道指導)

【役職】
大崎市剣道連盟 理事(現職)
古川北中学校父母教師会 会長
(平成28年4月~平成29年4月)
清滝地区振興協議会 事務局(現職)

安心して暮らせる大崎市を!

子育て環境について

- ◎家庭や地域・学校が協働して子供を育てる環境づくりを推進します。
- ◎小学校の統廃合、その後の地域づくりについて共に考えていきます。
- ◎部活動や課外活動を通じて地域との連携強化を図ります。

地域経済について

- ◎世界農業遺産に認定された大崎耕土を、さらに発展させる農業政策を考えていきます。
- ◎畜産の生産体制の充実を図り、大崎市産牛のブランド化を推進します。
- ◎古川地域新鶴巻地区への工業団地の早期整備を推進します。

地域づくりについて

- ◎NPOなどとの連携を図り、地域の担い手の確保を図ります。
- ◎高齢化が進む地域において望ましい地域公共交通のあり方を考えていきます。
- ◎地域の魅力を発信し、交流人口の拡大を図ります。

若者の政治参加

- ◎高校生や若者の意見を聞く機会を創出し、市政に反映させます。

若さで拓く
大崎の未来!!

37歳



いせ健一

- 平成15年古川市議会議員に初当選(1期3年)。
- 平成18年大崎市議会議員に初当選(現在3期)。
- 民生常任委員会委員長、民生委員推薦会委員。
- 市役所庁舎建設特別委員会、議会改革特別委員会。
- 公明党大崎西支部支部長を務める。
- 家族は、夫、長男夫婦、孫の5人家族。

プロフィール

○1953年11月、田尻町(大崎市田尻)に生まれ、
県立涌谷高校を卒業。
○義母を18年間介護しながら子育て、自宅にて
トレース図面設計に従事。

横山えつ子の主な実績

- ◎冠水対策と「関東・東北豪雨」対策を実現!
- ◎岩出山地域の粉塵対策を実現!
- ◎医療的ケア児の受け入れに尽力!
- ◎病後児保育の施設増へ向けて推進!
- ◎子ども医療費入院・通院 中学卒業まで無料
- ◎公立学校・保育所・幼稚園等戸別受信機配置
- ◎ドクターヘリの大崎市運用!

横山えつ子は 約束を守ります!

- 災害に強い安心・安全な街づくりを推進します。
- 子育ての支援の充実を図ります。
- 介護予防の充実を図ります。
- 地域産業の活性化を図ります。
- 若者の雇用、創出を図ります。
- 「世界農業遺産認定」により地域活性化を図ります。



公明党
横山えつ子
(64歳)

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

市民が住んで
良かったと言える

「未来に輝く、うるおい・活力あるまちを！」



かつよし
ひむろ勝好

人口減少社会などの課題を抱えながらも地域の特性を活かし、更なる発展するまちづくりを進めなければなりません。

市民皆様が幸福を実感でき、笑顔輝く「住んで良かった!」と言えるまちづくりを目指し、新たな決意をいたしました。

皆様の声を、願いを市政に反映し実現に向けて全力で励みますのでご支援・ご支持賜りますようお願い申し上げます。

重点課題 八本の柱

①うるおい・活力のあるまちを!

②医療・福祉の充実

③子育て支援の充実と非常勤職員の待遇改善

④学校教育の無償化・スポーツ振興の推進

⑤東学校給食センターの建設促進

⑥生活を守る農業・工業・商業の振興と雇用拡大

⑦中心市街地と各地域の均衡ある発展

⑧林業振興と木質バイオマス燃料への取り組み

⑨学校給食費半額補助、将来は無償化

⑩家族農業存続のため、農業法人等が委託農家の作業を低額でできるよ

⑪農業機械導入支援制度の実現

⑫放射能汚染廃棄物の焼却ノ一、安全な保管を

⑬女川原発再稼働ノ一



おざわ
和悦 (かずゆき)
日本共産党

森友学園疑惑等、政府の不正などに「意見書」を出せる議会を

昨年来、私は「森友学園等疑惑の真相究明を求める意見書」提出を議会に提案しましたが、賛成少数で否決されました。「大崎市の公益に関係ない」という理由でした。しかし、「8億円の値引き」問題ですから、私はそうは思いません。

重い負担なく病院などに通える公共交通は、大崎市の農山村を守るためにも必要です

市議会総務常任委員会が昨年視察した熊本八代市は、広い面積と人口で大崎市に似ている市ですが、バスも予約乗り合い型タクシーも料金は一律百五十円でした。国の財政措置を利用してやっているのです。

おざわ和悦の主な政策

◇地元で働くことを条件に、給付型奨学金制度、奨学金返還免除制度実現
◇子ども医療費無料化を18歳まで拡大

◇学校給食費半額補助、将来は無償化

◇家族農業存続のため、農業法人等が委託農家の作業を低額でできるよ

◇放射能汚染廃棄物の焼却ノ一、安全な保管を

◇女川原発再稼働ノ一

玄関先から市中心部・病院等へ低料金で移動できる

「予約乗合型タクシー」の実現にがんばります

公共交通



ひろき
さとう弘樹
無所属
44才

「さとう弘樹の政治姿勢」

常日頃の活動を大切に、3期12年間最年少の議員として、毎議会・委員会等で地域活性化を念頭に、積極的に発言し提案して参りました。

私は、市民皆様と「一緒になって考え、悩み、知恵を出し合い、工夫し、行動、実践する。」ことをモットーに、出来る限り早く誠実に前向きに！を心掛けて今後も活動していきます。

若い世代の課題も多い昨今、皆様のご指導を受けながら活力ある市政を目指して頑張りますので、「信念と行動力」で取り組むさとう弘樹に、ご支持・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「重点的に取り組む課題」

○若者の雇用対策 ○企業誘致・商店街振興
○農・商・工業の活性化 ○まちづくり人材育成
○子ども医療費助成の拡充 ○子育て環境整備
○地域防災力向上 ○大崎地域医療体制の堅持
○市内公共交通整備 ○生活弱者支援
○高齢者のための包括支援 ○音楽・文化振興
○市内各地域課題の早期解決

◎平成4年 宮城県古川高等学校卒業
趣味 音楽鑑賞・読書

議会関係では、情報化対策特別委員会委員長・記念誌編さん委員会委員長・都市計画審議会・議会改革推進協議会幹事・青少年問題協議会・広域行政事務組合議会議員も歴任

大崎市 さとうひろき

検索

平成30年4月15日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

議員活動の誓い



佐藤 かずよし

●念頭！地域経済活性化

- ・地元企業育成と
市内安定雇用創出
- ・新価値創造、未来産業づくり
- ・全国に誇れる食材農業都市へ
- ・即効経済効果、観光立市の推進

●健康・医療・子育て支援

- ・介護・福祉の施策づくり
- ・市民健康促進・
生涯スポーツ振興
- ・少子高齢社会対応の施策づくり



かずよし
生涯初心
誠心誠意

●未来を担う人材育成

- 住民自治と満足度の向上
- ・適正規模教育の学校教育へ
- ・住民協働・自治組織の人材育成

●自然美あふれ安全・安心

- 快適なまちづくり
- ・都市に緑と花を、
さとやまの景観整美
- ・地域公共交通、
安全安心まちづくり

●行財政・議会改革の推進

- ・社会ニーズ施策の財源確保
- ・更なる議会改革の推進

未来の子どもに誇れるふるさとづくり



木内 きない
とも子
日本共産党

市民の声を市政に届け、 住みよい地域づくりを

私は、市民の皆様の声を市政に届け、実現のために力をつくすとともに、洪水対策や歩道設置など、安心できる地域づくりにがんばってまいりました。

また、子育て支援や医療・福祉の充実をめざし、子どもの医療費を中学校卒業まで無料にすることも貢献することができました。引き続き、皆様のお役に立てるようがんばります。暖かい、ご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

実現のためにかんばります

- 子どもの医療費無料化を18歳まで、所得制限なしで拡充
- 学校給食費補助制度、給付型奨学金制度の創設
- 子育て世帯の国保税軽減へ（18歳未満3人以上の均等割免除）
- 介護職員不足へ給与支援などの対策
- 吉田川中下流域の河道掘削、県道鹿島台高清水線の歩道設置など環境整備
- 農作業を請け負う法人、個人への農業機械リース制度、購入費助成制度などの拡充

- 放射能汚染廃棄物の焼却をやめさせ、安全な長期保管をめざします。
- 危険な女川原発の再稼働にストップをかけるためにがんばります。

地域の再生をみなさんと

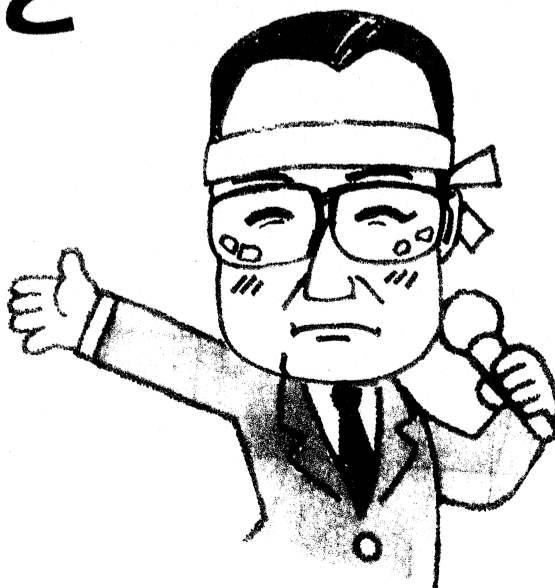
発想の大転換で

人口減少ストップ

住民の高齢化ストップ

空き家のストップ

所得の増加で地域の経済を活性化



加藤 ぜんいち

平成30年4月15日 執行
大崎市議会議員一般選挙

選 挙 公 報

大崎市選挙管理委員会

無駄にしない

自分の未来の

投票権

